

第5部 国際協力の推進と人材育成

1 海外技術研修員等受入事業

事業名	海外技術研修員等受入事業		
担当課	国際課	令和元年度予算額	5,505千円
事業の概要	<p>開発途上国、海外移住先及び姉妹提携先の青年を招聘し、その国の発展に必要な技術を習得させ、帰国後、研修員が修得した技術や経験を活かして自国の経済発展に貢献することを目指す。また、受け入れ期間中は熊本県民との交流を通じて、日本の社会、経済、文化、科学などの分野において理解を深め、日本との友好関係の増進に寄与する。熊本県では昭和46年度から本事業を実施してきており、令和元年度までに合計446人の研修員を受け入れている。</p> <p>国別受入数を見ると、アジア諸国では中国、タイが最も多く、次いで韓国、インドネシアとなっている。また、中南米諸国ではブラジル、ペルーの順に多い。研修技術別では、保健衛生が多く、次いで農林水産となっている。令和元年度には2人の技術研修員を受け入れている。研修期間は6ヶ月間で、最初の1ヶ月を日本語学校等で日本語の研修を行い、残りの5ヶ月間は各研修先(民間企業等)で実務研修を実施。</p> <p>また、本県出身移住者の子弟を、県費留学生として県内大学に1年間受け入れ、教育交流を通して専門分野の知識を高め、帰国後、出身国の経済発展と社会開発に貢献する人材を育成することを目的とする事業も行っている。昭和37年度から受入を開始し、平成30年度までに180人を受け入れている。</p>		
令和元年度実績	<p>【海外技術研修員の受入状況】</p> <p>人数：2人 出身国：中華人民共和国、ブラジル連邦共和国 期間：令和元年8月～令和2年1月 研修分野：医療技術、彫刻</p> <p>【県費留学生の受入状況】</p> <p>人数：1人 出身国：ブラジル連邦共和国 期間：令和元年4月～令和2年3月 研究分野：バイオ燃料</p>		

【令和元年度 県費留学生】

氏名 (性別)	出身国	研究分野	推薦団体	留学先
横山・クリスチエ・ユリエ	ブラジル連邦共和国	バイオ燃料	ブラジル熊本県文化交流協会	熊本大学大学院 自然科学教育部

【県費留学生 国別受入数】

年度 出身国	S37 ~ H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	合計
アルゼンチン	7								1													8
ブラジル	71	2	1	2	2	1	2	2	1	2		2	1	1	1		1		1		1	94
ボリビア	2																			1		3
ペルー	21					1										1		1				24
メキシコ	2																					2
パラグアイ			1																			1
アメリカ	19																					19
中国	23	1	1	1	1	1	1	1	1													30
合計	##	3	3	3	3	3	3	3	2	2	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	181

(注)平成21年度は受入なし

2 国際交流団体等への支援・協力

国際交流団体への支援

事業名	国際交流活動支援事業		
担当課	国際課	令和元年度予算額	1,458 千円
事業の概要	国際交流・国際協力に携わる県内約100団体が加入している熊本県国際協会の事業運営費や、モデル事業、県民が世界各国の多様な価値観を理解・尊重しながら異なる文化を持った人々と共生していくための国際交流祭典費等を補助する。		
令和元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流祭典の開催 ・広報誌「VOICE」の発行(2回) ・国際理解教育講師の登録及び派遣 ・事業提案会事業(6件採択) 		

海外県人会への支援

事業名	海外県人会への支援		
担当課	国際課	令和元年度予算額	501千円
事業の概要	<p>本県は広島県、沖縄県に次いで全国で3番目に多くの海外移住者を輩出しており、明治32年から平成5年までを対象とするJICA移住統計によれば、72,699人の方々が海外へ移住されている。現在、移住者及びその子孫の方々が組織されている県人会が51団体あり、様々な活動を行っている。</p> <p>本県では、在外県人会への本県広報誌の送付、在外県人会の高齢者・功労者の表彰等を行っている。</p>		
令和元年度実績	<p>県人会かわらばんの発行 高齢者・功労者表彰 66人(11県人会)</p>		

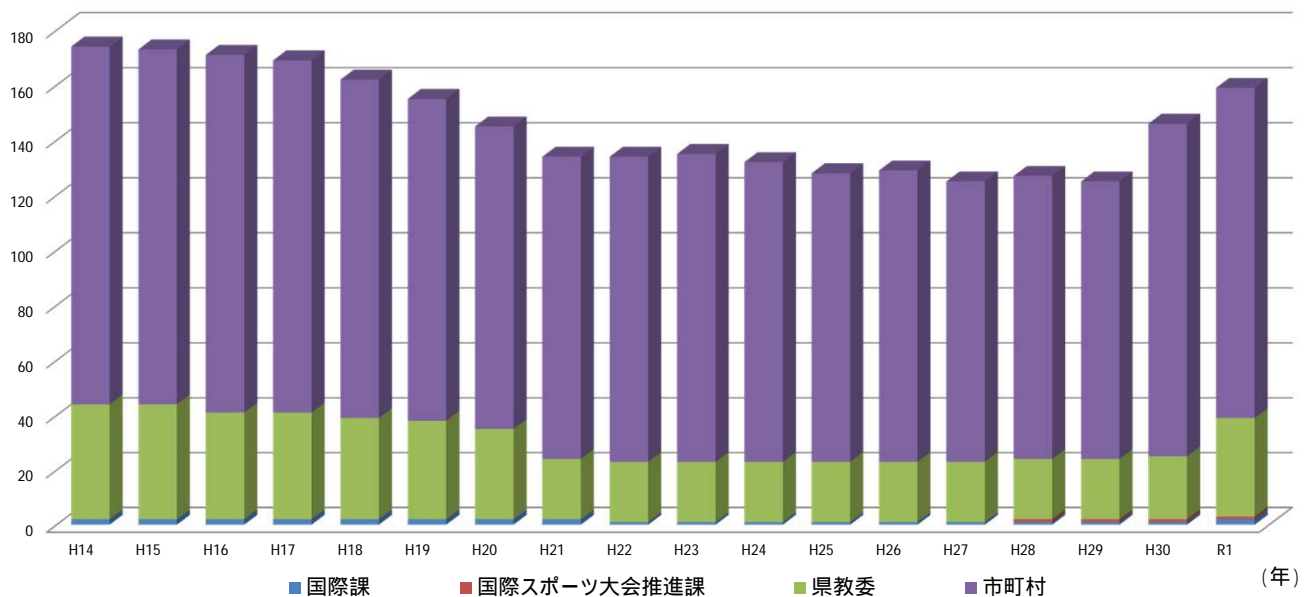
3 JETプログラム

事業名	語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)		
担当課	国際課	令和元年度予算額	1,383千円
	高校教育課		154,580千円
事業の概要	<p>[目的] 小学校、中学校、高等学校等における語学教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進する。</p> <p>[外国青年の職種と職務] 国際交流員(CIR:Coordinator for International Relations) 地方公共団体の国際交流担当部局等に配置され、国際交流活動の促進に従事する。 外国語指導助手(ALT:Assistant Language Teacher) 教育委員会又は小学校、中学校、高等学校に配置され、語学指導等に従事する。</p>		
令和元年度実績	県国際課や県教育委員会及び県内市町村(熊本市含む)が173人を招致。		

J E T 青年受入団体別招致数の推移

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
国際課	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
国際スポーツ大会推進課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1
県教委	42	42	39	39	37	36	33	22	22	22	22	22	22	22	22	22	23	36
市町村	130	129	130	128	123	117	110	110	111	112	109	105	106	102	103	101	121	120
合計	174	173	171	169	162	155	145	134	134	135	132	128	129	125	127	125	146	159

(招致人数)



団体別 JET 青年受入状況

()内は国際交流員の人数 (単位:人)

配置先	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	
熊本県	国際課	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	2(2)	
	国際スポーツ大会推進課													1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	
	高校教育課	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	県立高等学校	41	38	38	36	35	32	21	21	21	21	21	21	21	21	21	22	22
市町村	熊本市	32(3)	34(3)	35(3)	36(3)	36(3)	33(3)	33(3)	32(3)	33(4)	33(4)	32(4)	31(4)	31(4)	31(4)	31(4)	45(4)	45(4)
	八代市	12	12	12	12	12	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	12	12
	人吉市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2							
	荒尾市	1							2	3	2	3	3	3	3	4(1)	6(1)	6(1)
	水俣市	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)	3(1)
	玉名市	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	山鹿市	4	2	2	2	2												
	菊池市	4	4	4	3	2												
	宇土市	3	4	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	上天草市	5	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5
	宇城市	5	6	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3					
	阿蘇市	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	3	3	3	3	3
	天草市	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	合志市	2	2	2	1													
	美里町	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	玉東町	1	1	1	1	1	1	1	1	1								
	南関町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	長洲町	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2		2	2	2	2
	和水町	2	2	2	2													
	大津町	2	2	2	2	1	1											
	菊陽町	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	南小国町																	
	小国町																	
	産山村	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	高森町	1	1															
	西原村	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	南阿蘇村	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
	御船町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
	嘉島町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	益城町	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	2	2
	甲佐町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	山都町	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
	氷川町	1	1	1														
	芦北町	2	2	2	2	2	2	2	2	3(1)	3(1)	3(1)	4(1)	3	4(1)	1(1)	1(1)	1(1)
	津奈木町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2
	錦町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3
多良木町		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
湯前町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
水上村	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1								
相良村	1	1																
五木村	1	1	1	1	1	1	1											
山江村	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
球磨村	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
あさぎり町	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
苓北町																		
私立高校	鎮西高校	1	1															
	尚綱高校	1	1															
	慶誠高校	1	1															
合計	173 (6)	174 (6)	167 (6)	161 (6)	152 (6)	134 (6)	134 (6)	134 (5)	135 (7)	132 (7)	128 (7)	129 (7)	125 (6)	127 (8)	125 (9)	146 (10)	146 (10)	

(注)市町村合併した団体については、合併後の団体に合算して計上

九州各県・政令指定都市のJET青年招致数(2019-2020)

一般財団法人自治体国際化協会資料より

(単位:人)

	国際交流員	外国語指導助手	合計
福岡県	11	112	123
佐賀県	(1) 7	39	47
長崎県	(1) 18	186	204
熊本県	7	108	115
大分県	(1) 7	104	111
宮崎県	12	85	97
鹿児島県	21	120	141
沖縄県	7	92	99
北九州市	3	14	17
福岡市	0	0	0
熊本市	4	54	58
合計	97	914	1,012

(注)カッコ内は、スポーツ国際交流員(SEA : Sports Exchange Advisors)の内数

4 グローバル人材の育成

事業名	熊本時習館海外チャレンジ推進事業(海外チャレンジ塾)		
担当課	私学振興課	令和元年度予算額	18,038千円
事業の概要	海外大学への進学、留学を目指す中高生を支援するとともに、海外進学の実環境整備に総合的に取り組むため、「海外チャレンジ塾」を開講。 英語力や英文でのエッセイ作成能力等、海外進学等に必要な能力向上、思考力や英語による表現能力養成のための講座実施のほか、海外進学に関する情報の提供、海外大学等に在籍する大学生による進路やキャリアについて考えるためのセミナー等を通して、将来国際化に対応できるグローバル人材の育成を目指す。		
令和元年度実績	在籍者 海外進学コース 38名 聴講生 15名 海外大学進学者 海外進学コース 5名		

事業名	熊本時習館海外チャレンジ推進事業(熊本・モンタナ奨学制度)		
担当課	私学振興課	令和元年度予算額	614千円
事業の概要	熊本県から推薦を受けた高校生等が、州立モンタナ大学、キャロル大学の学士課程に入学した場合、各大学から奨学金(返還不要)が支給される。 支給額は高校時の成績に応じて年3,000~10,000ドル。		
令和元年度実績	実績なし		

事業名	熊本時習館海外チャレンジ推進事業(高校生海外留学支援事業)		
担当課	私学振興課	令和元年度予算額	1,000千円
	高校教育課		3,000千円
事業の概要	高校生の海外高校への留学を支援するため、県内の高等学校等に在籍し海外高校へ留学(原則1年間)する者に対し、留学支援金(上限50万円/人)を給付する。		
令和元年度実績	私立高校生:2名 公立高校生:1名(令和2年度新型コロナウイルス感染症の影響で留学は中止)		

事業名	熊本時習館海外大学進学支援事業(海外大学進学資金給付事業)		
担当課	私学振興課	令和元年度予算額	2,073千円
	高校教育課		1,000千円
事業の概要	海外の難関大学に挑戦する高校生等を応援するため、県内の高等学校等を卒業し海外難関大学へ進学又は編入学した者に対し、進学資金(100万円/人)を支給する。		
令和元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ブリティッシュ・コロンビア大学(カナダ) ・ジョージア工科大学(アメリカ) ・ミネルバ大学(アメリカ) 		

事業名	専門高校生による海外インターンシップ事業		
担当課	高校教育課	令和元年度予算額	8,534千円
事業の概要	県内の専門高校生に、県内企業等の海外進出先でのインターンシップ及び企業視察、現地高校生との交流活動等を体験させることで、国際的な感覚と広い視野を持ち、将来は本県産業界の発展に寄与するグローバル人材を育成する事業。		
令和元年度実績	専門的に商業を学ぶ専門高校生13名が、ニューヨークとロサンゼルスでの海外研修を実施した。ニューヨークでは、城南町にある台信商店の現地法人Dainobu USAで店舗視察及び意見交換を行った他、ウォール街や国連本部等を視察した。また、ロサンゼルスにおいては、味千ラーメンの現地法人Ajisen USAにおいて工場視察、店舗視察、意見交換を行った。高校生は、現地に合わせた店舗展開やメニュー開発等、ビジネスの視点から学習を行ったほか、現地の高校生徒の交流活動を行う中でコミュニケーション力の必要性を学んだ。		

事業名	くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業		
担当課	文化企画・世界遺産推進課	令和元年度予算額	3,487千円
事業の概要	官民出資による世界チャレンジ支援基金を活用して、芸術家を目指す学生や若手芸術家の海外渡航往復航空費を支援することにより、海外での実践的な研修等に従事する機会を提供し、若者の海外チャレンジ意欲の向上を図るとともに本県の将来の文化振興を担う人材を育成する。		
令和元年度実績	若手芸術家10名に対して助成。助成対象者は7月から順次海外に渡航し、各地での研修を通してスキルアップを図った。対象者の中には、長期留学が決定した者や、研修中に参加したオーディションの副賞としてリサイタル開催が決定した者が出ており、次のステップにつながっている。		

事業名	グローバルジュニアドリーム事業		
担当課	くらしの安全推進課	令和元年度予算額	5,919千円
事業の概要	<p>県内の小学6年生及び中学生に、知事による「夢」講話や台湾への海外派遣及び現地の子どもたちとの交流を通して、自分の夢と可能性を発見する機会を提供するとともに、世界の中の日本・郷土熊本に誇りを持ち、グローバル社会に視野を向けた子どもの育成を図る。</p> <p>また、高校生に団員の生活体験を支援する機会を持たせ、社会参加活動やボランティア活動の促進を図り、グローバル社会で活躍できるリーダーの育成を図る。</p>		
令和元年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・定員25人の団員枠に対して153人、定員5人の高校生リーダー枠に対して38人の応募があった。団員は1次で書類選考、2次で面接を行い、リーダーは面接を行い、選定した。 ・事前研修会では、知事の「夢」講話等を通して本事業の意義を学び訪問団の親睦を深めた。 ・令和元年8月2日～8月6日の4泊5日で台湾(高雄市・台南市)を訪れた。日本統治時代の功績視察やホームステイ、また高雄市の子どもたちとの交流会を実施した。 ・本事業のまとめとして、事後研修会を実施し、「夢」講話や本研修の報告会などを行った。また、団員、高校生リーダーは、本事業での学びを、各学校で報告した。 ・本事業の報告書を作成した。 		

事業名	熊本県立モンタナ大学高校生派遣事業		
担当課	高校教育課	令和元年度予算額	22,706千円
事業の概要	<p>グローバル人材育成のために、県内高校生を夏休み期間の2週間、米国州立モンタナ大学に派遣し、異文化に触れながら海外で学ぶ素晴らしさを体感させるとともに、英語運用能力向上のために集中的な研修を受講させる。県が推薦している海外留学・進学を志す生徒増に繋げる。本県とモンタナ州の姉妹提携30周年を機に、平成25年度から開始した事業である。</p>		
令和元年度実績	<p>令和元年7月20日～8月6日の18日間、高校生23名が州立モンタナ大学で集中的な語学研修を受講した。宿泊先は大学寮であるが、グレーシャー国立公園に1泊する野外活動も行った。英語力向上の面でも一定の成果を収めた。</p>		

事業名	「熊本版」官民協働海外留学支援事業		
担当課	企画課	令和元年度予算額	13,256千円
事業の概要	<p>地元企業からの寄附金及び日本学生支援機構からの交付金等を財源に、地域に根差したグローバル人材を育成するため、熊本への貢献を希望する大学生等に対し、実践的な海外留学を支援し、熊本への貢献を促し、熊本の経済活性化を図る。</p>		
令和元年度実績	<p>派遣留学生として6名を採用。8月中旬から、県産品の販路拡大や観光促進等を目的に、タイ、フィリピン、アメリカなどへ留学を開始。現地大学での語学の習熟や熊本県内企業の海外事務所でのインターンシップ等に取り組んだ。</p>		